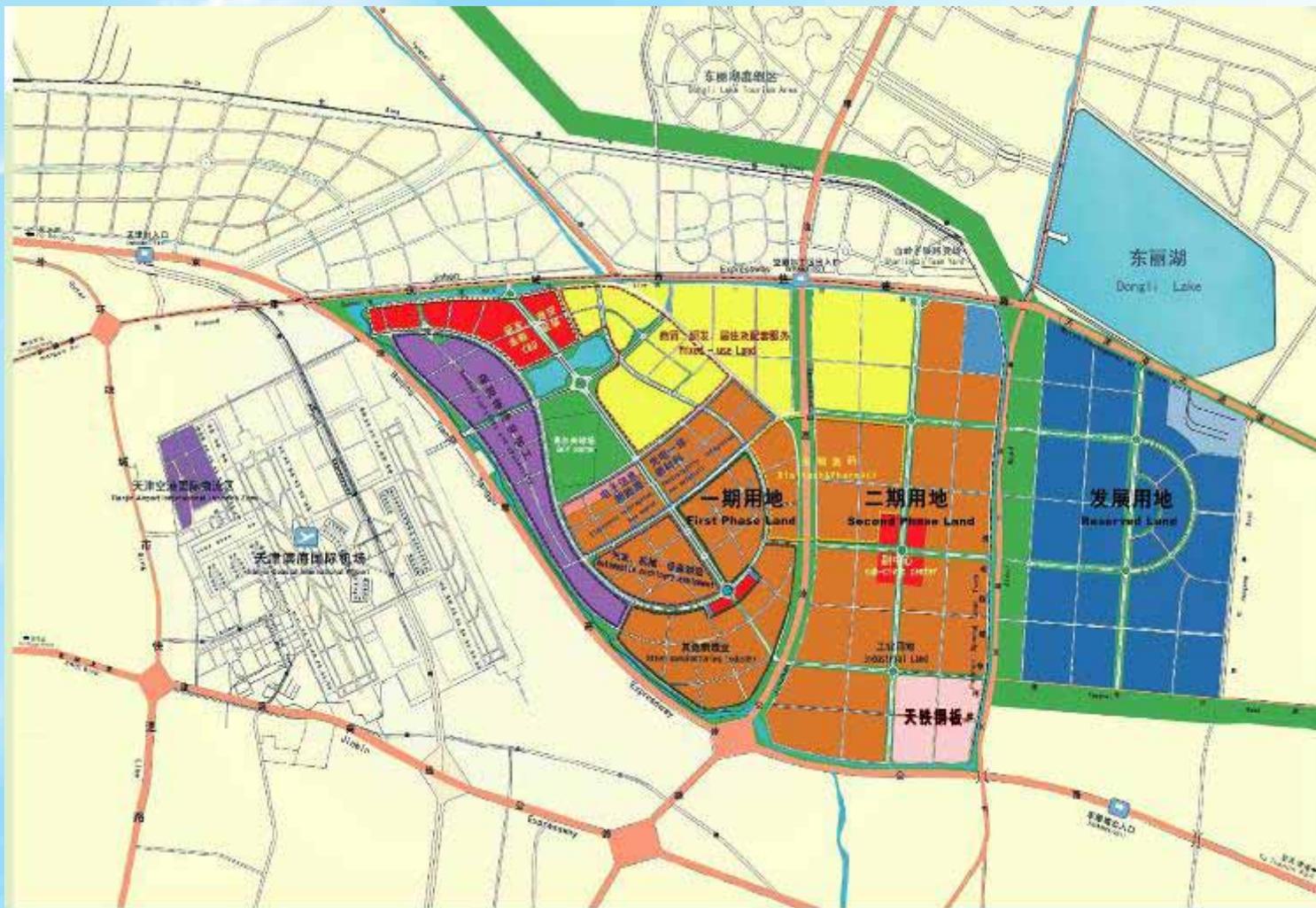


天津鞍鋼天鐵冷間壓延薄鋼板有限公司介紹

天津鞍鋼天鐵冷軋薄板有限公司效果圖





天津鞍鋼天鉄冷間圧延薄鋼板有限公司は天津濱海新区
空港経済区にあり、2009年1月1日に登記された天津天鉄冶
金集団と鞍鋼集団が共同出資で設立した株式会社であり、そ
の前身は天津天鉄冶金集団鋼板有限公司である。



天津鞍鋼天鉄冷間圧延薄鋼板有限公司酸洗生産ラインは、2006年10月28日建設着工、2008年6月10日順調に稼働した。当該生産ラインはドイツSMS Siemag、ジーマンステクノロジーから導入し、設計年間生産能力は冷延巻150万t、2009年の生産量は97万tで生産量、品質ともに基準に達した。



冷間圧延製品は薄鋼板規格を主体に、製品厚度0.25-2.0mm、幅700-1,600mmである。製品は主に、自動車鋼板、高級環保家電用鋼板、高級建築鋼板に利用。



目下、冷間圧延鋼板の生産は安定、品質も信頼でき、製品は全国各地に販売。

亜鉛メッキ生産ライン

天津鞍鋼天鉄公司の溶融亜鉛メッキユニットは、世界的に有名なダニエリ社、ジューメンスによる責任設計・製造であり、世界的にも先進的な、改良型ゼンジミアミル技術であり、主な設備は、フランス、イタリア、日本、米国等から導入し、世界的にも先進的な制御技術、設備を導入している。





当該生産ラインの年間生産能力は32万t。生産
厚度0.25mm 1.6mm, 幅700mm 1250mm。



**高級家電製品用鋼板、建築用鋼板
向け製品**



水処理 システム



- 生産ラインにて排出される酸を含んだ廃水は乳液状の石灰で中和し、清澄処理後、一部をシャフトシール冷却用に使用し、大部分の水は硬度が高く、塩化物イオンの含量が高いため、公共の污水管網に放出。油分を含む廃水は超濾過、微生物濾過処理後、脱塩水調合システムで生じた濃塩水も公共の污水管網に放出している。今後、如何にこの部分の廃水を再利用するかが、我々の研究課題である。